

園芸科学科講座Vol.6 メロン玉つり

水耕メロンの管理（玉つり編）

「玉つり」という作業の様子をお伝えします

4/13に人口受粉したメロン
かなり大きくなってきました



メロンに麻ひもをかけて
支柱に結び
支えます



これからあと50日ほどかけて
1.5kg程度まで大きくなります

かへい
果柄



果柄に麻ひもを回すイメージで
ひっかけます



**もやい
結び**

輪を保ったままの結び方



果柄を締め付けず
子づるに麻ひもがかかるようになります



支柱

メロン



メロンを支えている
支柱に結び付けて
完成です



水耕メロンの管理（わき芽とり編）

1株につき、4つの雌花に人工受粉が完了したら、ほかのすべての子づるなどのわき芽を取り除きます

Before



このように雄花等がついています（写真左）

つまんで取ります（写真中央・右）

After

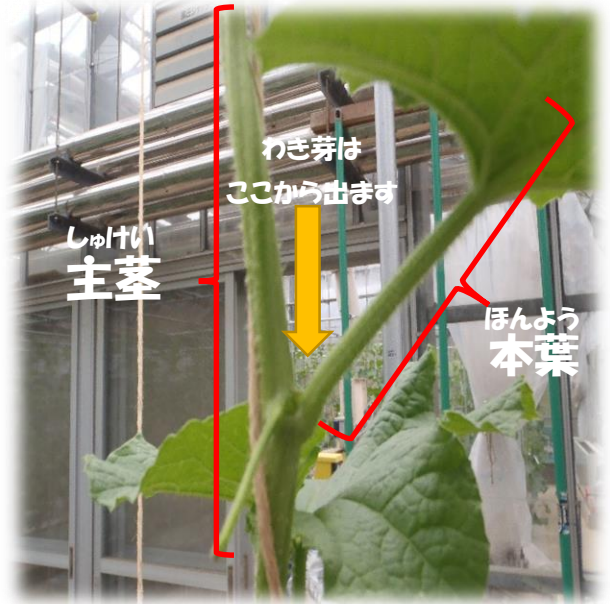


すっきりしました

わき芽とは…

多くの植物で「主茎」と「本葉」の間に発生して、成長すると主茎と同じような働きをします。

必要な子づる（側枝）だけ意図的に残し、それ以外は適切に切除しないと過繁茂になり収量不足、病虫害発生の原因となります。



水耕ベッドのマルチの下に養液が流れています



この塩ビ管を經由して、養液が栽培槽に流れ落ちます



水耕メロンの管理（水耕ベッド管理編）

排水口に根がつかまらないよう定期的に取除いています



流れてきた養液は排水口からタンクに戻ります
排水口にはメロンの根が集まってきてしまいます
写真左はメロン1株分の根 写真右は7株分です